



第45回定期地方委員会開催



第45回定期地方委員会スローガン

1. 組合員の雇用と利益を守り抜くために、不当・不法行為とあらゆる妨害を許さないたたかいを強化し、25春闘勝利！過半数代表者選挙勝利！1万名組織をめざし、組織強化・拡大を実現しよう！
1. 戦後80年、JR羽越本線脱線事故・JR福知山線脱線事故から20年。過去から学び現実に向き合い、「抵抗とヒューマンイズム」の精神を根底に、職場からのたたかいで平和な社会と安全第一の職場をつくり出そう！
1. 安易なローカル線の見直し反対！あらゆる連帯をつくり出し、組合員の仕事と生活を守り、地域の活性化をつくり出すため、親しまれる鉄道をつくり出そう！

2月14日、「エル・ソーラ仙台」において「第45回定期地方委員会」を開催しました。

10名の委員から、「被害者が加害者にされた！JR東日本武蔵小金井駅暴行事件」の裁判闘争を支援すること、記録的な雪害対応で苦慮していることやそれに伴い発生している問題、安全や施策の検証、職場の諸問題解決に向けて職場議論を深めること、25春闘、夏季手当の要求満額獲得に向けた取り組み、過半数代表者選挙の取り組み、ローカル線問題の取り組み等の発言がありました。

全てのたたかいを組織強化・拡大につなげるために、職場で仲間と議論し、運動をつくり出していくことを確認しました。



参加者全員で、25春闘満額獲得に向けて取り組んだ檄布を本部に手渡しました！

全てのたたかいを 組織強化・拡大につなげるために 全組合員で東労組運動を推し進めよう！



記録的な雪害で苦慮している会津若松支部に、本部よりお見舞金を手渡されました。